



平成31年3月7日(木) 西濃県事務所 定例記者発表配布資料			
所 属	担 当 係	担 当 者	電 話 番 号
西濃県事務所	振興防災課 振興防災係	奥田 直哉	電 話 0584-73-1111 (206) F A X 0584-74-9428
関ヶ原町 教育委員会	教育課	谷田 裕伸	電 話 0584-43-1289 F A X 0584-43-5560

関ヶ原町「玉倉部の清水」の再生について

平成30年度清流の国ぎふ推進補助金対象事業

県では、地域の自立的発展を目指し、地域が自ら考え自ら行う個性的な事業を「岐阜県清流の国ぎふ推進補助金」により支援しています。

日本武尊が飲んだと伝わる関ヶ原町玉地内の「玉倉部（たまくらべ）の清水」は長らく枯れた状態でしたが、関ヶ原町が上記県補助金を活用して再生工事を実施し、泉の水が復活しましたのでお知らせします。

1 「玉倉部の清水」について

2000年ほど前、日本武尊が西の熊襲や東の蝦夷を御征伐になり、いったん尾張の国造の家までお帰りなると、伊吹山に荒神がいるとお聞きになりました。日本武尊は、この荒神を退治しようとお出かけになりましたが、山の途中で荒神が降らせた氷雨の毒気にあたり、酒に酔ったようにふらふらと山を下りられました。ふもとに清水が湧き出ていたので、それをすくって飲まれたら、少し回復されました。日本武尊は、杖にすがって伊勢地方へ立ち去られたといいます。

岐阜県の名水50選（昭和61年選定）による解説

2 「玉倉部の清水整備事業」の概要

(1) 事業内容・事業費

- ・ 関ヶ原鍾乳洞からの導水路の改修工事
- ・ 工事費 3,218,400円（うち県補助金1,600,000円）

(2) 事業目的・効果

- ・ 玉倉部の清水の再生により、周辺の関ヶ原鍾乳洞、旧日本陸軍火薬庫、玉倉部そばといった地域資源を一体的に活用したまちおこしを推進する。

3 場所・アクセス

- ・ 関ヶ原町大字玉1326-1 関ヶ原鍾乳洞入り口付近

参考：岐阜県清流の国ぎふ推進補助金（市町村振興事業）

- ・ 補助対象：独創的で他の市町村の模範となる先導的・個性的な地域づくり事業
- ・ 補助率1/2以内、補助限度額2,000千円

玉倉部の清水（関ヶ原町玉地内）
【着手前】



【事業完了後】

